

2019年1月のメモ
1日 元旦
5日 ご用始め
6日 消防出初式
12日 民生委員協議会
15日 成人の日
16日 教育委員会
農業委員会総会

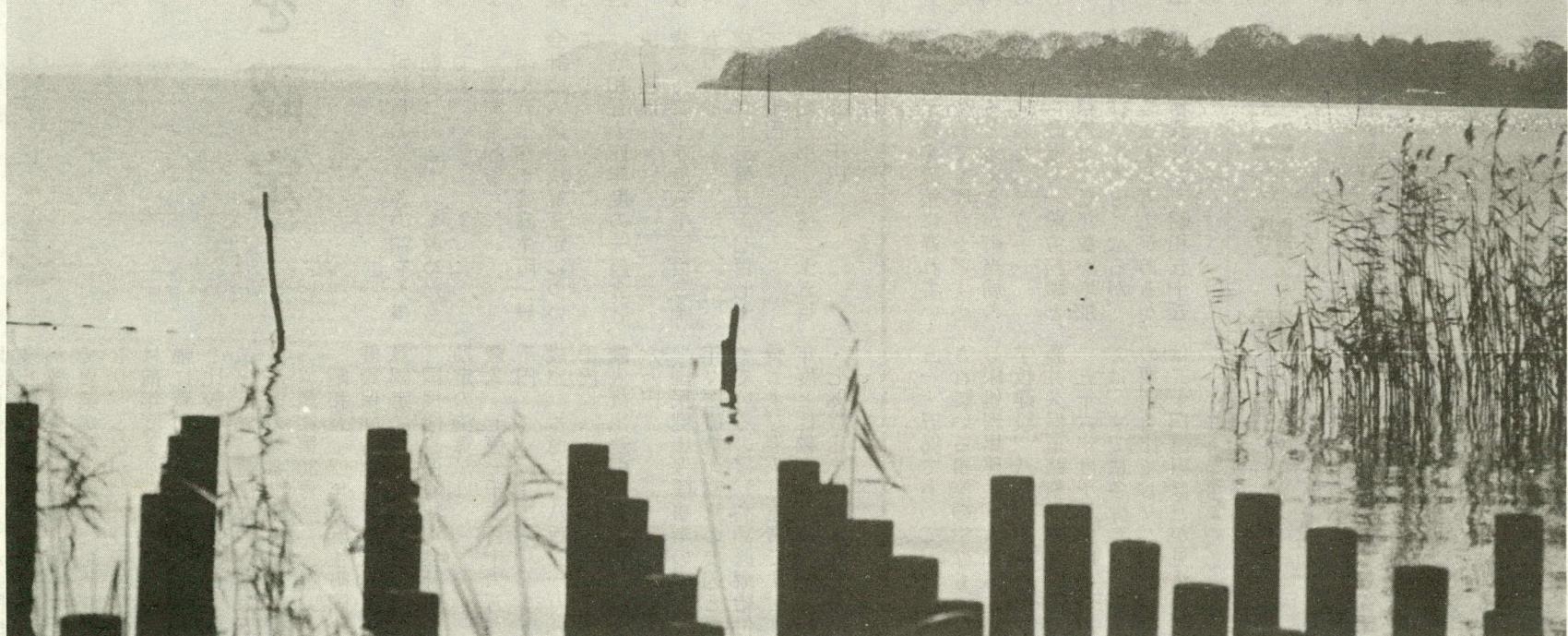
1月のメモ



1月15日
No.313

〈人口〉
男 8,968人
女 9,158人
計 18,126人
世帯数 4,126戸

賃畜



活気ある町づくりをめざして



麻生町長 小沼幸蔵

新年おめでとうございます。引退、公の機関の経理の動脈ある医療施設の乱診ぶり、青少年の犯罪の急増等、激動の八〇年代といわれたその初年度も予想されたとおり内外ともに大きな波乱を含みながら終わりました。外にはイラン革命、ソ連のアフガン侵攻、イランイラク戦争、韓国の動静、レーガン勝利など国際政治をゆさぶる問題がおこり、内には自民党的勝利鈴木政権の誕生、球界大物の

時代に突入した実感を強くさに推移しておりますが、各種事業のなかで状勢の熟しないもの、あるいは地域の方々の合意が得られないもの、たとえ学校施設や環境整備事業など止むを得ず五十五年に着工できずに遅れている面もある

しかし、これらはすべて財源がともなうものです。国の予算案の示すとおり増税はあっても赤字国債を減らすためのものであり、地方への補助を実施したいと考えます。

しかし、これらはすべて財源がともなうものです。国の予算案の示すとおり増税はあっても赤字国債を減らすためのものであり、地方への補助を実施したいと考えます。そうした中で



麻生町議会議長 麻生峰仙太郎

地方の時代にふさわしい町づくりを

明けましておめでとうござります。

昭和五十六年の輝かしい新春を迎え、皆様のご清福とご繁栄を心からお祝い申しあげます。

また、不安定な国際政

治経済情勢の厳しい中で、

政治的・経済的・社会的

問題が複雑化・複数化

する中で、町民各

方の「地方

の時代」

ということが呼ばれ

てあります。

この「地方の時

代」の意味するものは、何よ

うものか?

たしておきます。

さて、最近さかんに「地方

の時代」ということが呼ばれ

てあります。

この「地方の時

代」

の意味するものは、何よ

うものか?

たしておきます。

第四回定例町議会

昭和五十四年度

特別会計 決算を認定

昭和五十五年第四回定例町

議会が十二月十八日から二十一日までの会期で行われ、報告のほか七議案が原案どおり可決されました。

〔報告第3号〕

昭和五十五年度麻生町一般

会計歳入歳出補正予算

一般会計歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ四百六十五万五千円を追加し、歳入歳出それぞれ二十四億六千五百六十万円としたもので、これは専決処分の必要があつたため地方自治法の規定により

A議員 運動広場の建設に

関する国土開発との協定について伺いたい。

町の交際費は他町村と比較

すると予算が一本になつてゐるが、町長交際費と議長交際費は別枠で予算編成すべきではないか。

〔町長〕 運動広場の建設

に関する協定はまだ結んでない。国土開発では、土地を効果的に利用するにはどうすればよいかを考えており、また

B議員 運動広場の建設に

関する国土開発との協定につ

いて伺いたい。

町の交際費は他町村と比較

すると予算が一本になつてゐるが、町長交際費と議長交際

費は別枠で予算編成すべきで

はないか。

〔町長〕 運動広場の建設

に関する協定はまだ結んでない。国土開発では、土地を効

果的に利用するにはどうすればよいかを考えており、また

方針である。

〔助役〕 当町では、昭和

四十九年まで町長交際費と議

会側から町の交際費なのだ

からこれを一本にすべきであ

り化してあつたわけであるが、

調査を行うなど町民のサービ

スに努められるのではないか。

町は都市計画法を導入して

商業圈の拡大を図り、商業振

公債費六三・五%、全体では

五・四%、教育費四二・三%

ことは、不可能であると思

う。

また、住民基本台帳を電算に

入れました。

〔議案第3号〕

昭和五十四年度麻生町国民

健康保険特別会計歳入歳出決

算認定について

〔議案第32号〕

昭和五十五年度麻生町一般

会計歳入歳出補正予算

会計歳入歳出予算の総額に歳入

歳出それぞれ一億六千三百二十

千円

歳入歳出差引 五千三百六十

六万円

国民健康保険事業の中での

年々医療費の高騰の要因とな

っているのは、高額医療給付

費および老人医療費です。前

年度と比較すると歳入では四

・七%歳出では四・九%の増

減となりました。

〔議案第33号〕

昭和五十五年度麻生町国民

健康保険特別会計歳入歳出補

正予算

事業勘定の歳入歳出予算総

額に歳入歳出それぞれ二千五

百七十四万二千円を追加し、

歳入歳出予算の総額七億五千

万円

正予算

事業勘定の歳入歳出予算総

額に歳入歳出それぞれ二千五

百七十四万二千円を追加し、

に発生しています。最近、建物火災がひんぱんに火災の原因のうちで毎年最も多いのは、たばこによるものであり総出火件数の一四パーセントを占めています。これらは、いずれも喫煙者の不注意・不始末によるもので、なかでも寝たばこによつて火災となつた場合は焼死につながりやすいことから、家族同居者等はお互いに注意しあうとともに、就寝前の火のもと点検を習慣づけるようにしましょう。

幼児・老人・身体不自由者等の身体的弱者は判断力や行動力に乏しいため、火災の発見や火災時における敏速な行動力が充分にとれず、周囲の手助けが必要であるため、こ

これら身体的弱者を救出し避難させるのに就寝場所等はできだけ出入口付近とし、出入り口・廊下等は常に避難の障害となるものはおかないように決めておき、これら身体的弱者の避難・救出に備えておくよう努めましょう。

○たき火、ごみ焼却時には必ず消火用具をそばにおく。○風呂水はできるだけぬかずに入れかえるようにする。○マッチ、ライター等は子供の手のとどくところにできないようにする。

○たばこの投げ捨てはしないこと。特に車の中から外に投げることは絶対につつしむようとする。

松くい虫の被害木は危険
早めに処理を



道路沿いの危険な被害木

習慣づけよう 火の始末



消防出初式での模範演技

標準小作料が設定される

昭和五十六年度から農地の賃貸借契約が全面的に更新されることになりますが、町農業委員会では、標準小作料協議会の意見を聞き標準小作料を設定しました。

◎ 標準小作料	中城 善正
畠 田 二万三千円 (10 a 当り)	箕輪 武美
一万一千円 (リ)	
◎ 標準小作料協議会委員	学織経験者
高橋 平山巳代治	
金田 金平	
河須崎 良益	
平山 操	
島 舟 四 根 麻 小 行	
土子 出沼 一祐	
藤夫 矢 富 田 帰 手 代 表	

晉書

簡三作表

島舟四根麻
並子鹿小牛

あなたです！
火事を出すのも
防ぐのも

農業者老齢年金が支給開始

○万一、火災がおきたら一人で消そうとしないで大声

でみんなに知らせる。

たり、林内作業中の人に傷つけたりする例が県内に発生しており、被害立木は早急に松林から除去することが望まています。

被害木売却の方針

のため、是非、これらの業者に連絡をとつて被害木を売却されるようおすすめします。

因際障害老年

心身障害者に

あたたかい職場を

用状況は、今のところ必ずしも充分とはいません。

事業主は、「心身障害者の雇用に消極的な理由として「能率が落ちる」「適した仕事がない」などをあげることがあります。

しかし、このような理由をあげるのは、まだ心身障害者をよく理解していないからといえます。障害者が能力に適した仕事に就いた場合は、健全な人に優るとも劣らない力を発揮することはよく知られています。

たとえば、ある心身障害者の営業マンは、ねばり強い性格と誠意のある態度が買われて、得意先に信頼され、売り上げ成績も順調――。

また、障害者が製造業関係はもちろん、スーパー・マーク・ケットなどのレジ係や伝票整理も、心身障害者を雇用する事業主に対しては、身体障害者雇用納付金制度による次のような助成金制度のほか、雇用促進融資制度などが設けられています。

①身体障害者作業施設設置等助成金

②身体障害者能力開発訓練施設設置等助成金

③身体障害者等住宅等確保助成金

④身体障害者等専任指導員設置助成金

⑤重度障害者多数雇用事業所施設設置等助成金

⑥重度障害者等能力開発訓練委託助成金

以上、七つの助成制度や雇用促進融資制度について詳しく述べました。おおむね、公職業安定所でおたずねください。

理の仕事につく一方、最近でと能力に応じた職業につき、生きがいを感じながら充実した毎日を過ごすことができるようになります。これは私たちみんなの願いです。

障害を持つ人の社会への完全参加と平等——今年は「国際障害者年」です。

心身に障害をもつ人が、職業につきたいという意欲を持ちながらも、障害があるとうだけで雇用の場に受け入れられない」とすれば、本人はもちろん社会にとつても大きな損失です。

ところが、心身障害者の雇用はリハビリテーション施設で訓練を受けた人たちが、コンピューター関係のプログラマーや電話交換手として、その能力を発揮している例が見られます。

まじめで、ねばり強い――これが、事業主の間で定着しつつある心身障害者に対する評価です。

「国際障害者年」にあたつて、心身障害者の職業能力を社会に生かすために、一人でも多くの障害者をあたたかい気持ちで職場に迎えたいもの



生き身塚大神

生き身塚大神
井貝の県道沿いに野菜集落所があり、この隣に生き身大神を祀った小さな祠があります。貞享四年(一六八七)四月六日額賀山城守藤原内正の養子信兼は百七歳の高齢で身体はきわめて健康であったが、村民の息災延命を念じて、日々夜土中で鉦を鳴らし経文を唱えながら入滅したといふことです。

生き身塚と称してあがめ奉りました。ひところ参詣者で盛況をきめたこの生き身塚も、今まで参詣する人もなく、塚もほとんど見られず、祠がひつそりと寂しげに建っているのみです。